

第106回

二科展

(二科は二科会地区別の会です)
二科会主催の会ではありません

N
PAINTING

絵画

I
SCULPTURE

彫刻

K
DESIGN

デザイン

A
PHOTOGRAPH

写真



2022 9月7日(水)～9月19日(月・祝) 休館日:9月13日(火)

午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

最終日は午後2時終了(入場は午後1時まで)

国立新美術館

(東京都港区六本木7-22-2)

主催:公益社団法人 二科会

後援:文化庁

東京都

NHK厚生文化事業団

ウクライナ大使館

106TH NIKA ART EXHIBITION 2022

NIKA
106

二科展の歴史

二科会は1914年(大正3年)文展(文部省美術展)の洋画部に対して新進作家たちが「第二科」の新設を働きかけました。しかしそれは実現できず、有志達の熱い気持ちは日本洋画界の革新をめざして二科会は結成されました。

二十世紀の初頭からわが国、洋画界の先駆けとして「流派にとらわれず、新しい価値を尊重し、創造者の制作上の自由を擁護する」ことを信条に一世紀を越え、歩みを続けております。

この間、常に時代の新傾向を吸収し、洋画界の黎明期から多くの著名な芸術家を輩出してきました。二科会に所属し活動に参加した主な作家は、安井曾太郎、熊谷守一、東郷青児、岸田劉生、梅原龍三郎、小出権重、中川一政、林武、佐伯祐三、宮本三郎、岡田謙三、藤田嗣治、岡本太郎などがおります。また二科展では当時の海外の巨匠のマチス、ピカソ、ブラック、モネ、ザッキン、ロダン等の作品をいち早く展示・紹介した歴史を持ち、国際的視野を持つ二科会として、メキシコ、フランス、スペイン、ポルトガル、ベトナム等、欧米・アジアの多くの国々と芸術交流を重ね、現在に至っております。

ENIKA ART EXHIBITION

第105回記念二科展受賞作品



絵画部
二科賞：堀谷莉恵



彫刻部
二科賞：平良光子



デザイン部
ポスター大賞：野田貴大



写真部
二科賞：竹田理絵

ご覧ください!! 第106回二科美術展覧会

第106回二科展は絵画部、彫刻部、デザイン部、写真部の4部による総合美術展覧会として国立新美術館の全公募展示室を使用して開催いたします。

会員・会友・一般出品者の入選作品、約3300点を一堂に展覧いたします。

現代は先の見えないコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻など、加えて頻発する自然災害など、混迷を極める世界ですが、私たち二科会は今までに多くの海外の作家と交流を深め国際交流を果たして参りました。

こんな時代だからこそ地域や国境を越えた美術の力を信じて、作品の発表を続けて参ります。

第106回二科展では日本に住むウクライナの子供たちの描いた絵画を展示して励ますことを計画しております。

会場でご覧になる方々の心に響き、閉塞感を吹き飛ばす力になれば幸いです。

公益社団法人 二科会 理事長 生方純一

EVENT

観て聞いて感じる 学ぶ芸術の秋 二科展

支援講座・ワークショップ

日時：9月9日(金) 午後1時より

会場：国立新美術館 講堂

※参加費：3,000円

定員70名(参加申し込みが必要となります)

●生方理事長

「二科・昨日・今日・明日・そしてその先」を語る

●中原史雄支援講座・ワークショップ

自分の「殻」を破り「描く」を10倍楽しくするために

支援講座・ワークショップの参加申し込み

支援講座・ワークショップに参加するためには申し込みが必要となりますので必ず詳細をご覧ください。詳細は右下のQRコードでご覧いただくか、二科会公式ホームページ(<https://www.nika.or.jp/>)をご覧ください。QRコード、ホームページをご覧にならない場合は二科会事務局までお問い合わせください。



講演会

●木下 亮(昭和女子大特任教授) 講演

日時：9月16日(金) 午後2時より

会場：国立新美術館 講堂(入場無料)

定員70名(定員になり次第締め切ります)

講演テーマ

「写実を超えて～スペイン・リアリズム絵画との接点～」

チャリティー

1Fの休憩室に場所を移して「二科ショップ」として絵画部、彫刻部、デザイン部、写真部の会員による小作品のチャリティーコーナーを設けました。純益はNHK厚生文化事業団、そして文化交流のあるウクライナ芸術支援への寄付とさせていただきます。



▲【チャリティー小作品】▲



▲講演会詳細



★あなたの作品を二科展に応募しませんか!

来年はあなたも二科展に出品してみませんか。作品を制作している方、アーティストを目指している方など、新しい才能を求めています。基本的に高校生以上の方ならどなたでも挑戦できます。

作品は未発表のものに限ります。会期は毎年9月初旬に開催され、絵画部・彫刻部の応募作品の搬入は8月中旬、デザイン部は7月下旬、写真部は3月初旬に受け付けています。

なお、上記の通りそれぞれの部によって募集日程や出品規約、搬入場所が異なりますので応募に関する詳細については各部事務局にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



■第106回二科展 巡回展 (予定)

- | | | |
|---------------------------------------|--|---|
| 大阪展 2022年11月3日～11月13日
尼崎市総合文化センター | 京都展 2023年1月24日～1月29日
京都市京セラ美術館 | 鹿児島展 2023年3月5日～3月12日
鹿児島県歴史・美術センター 黎明館 |
| 東海展 2022年12月21日～12月25日
愛知県美術館ギャラリー | 広島展 2023年2月7日～2月12日
広島県立美術館 県民ギャラリー | 福岡展 2023年3月14日～3月19日
福岡市美術館 |

※巡回展日程は、変更になる場合があります。

■入場料

	当日	前売	団体 (20名以上)
一般	1,000	800	800
大学・高校生	800	600	400
中学生以下	無料		

※障害者とその介護者1名は無料です。

■二科展のチケット、招待券をお持ちの方は二科展会期中に限り、国立新美術館企画展の「ルートヴィヒ美術館展 20世紀美術の軌跡—市民が創った珠玉のコレクション」及び「国立新美術館開館15周年記念 李禹煥」を割引料金でご覧いただけます。他割引との併用はできません。

※二科展観覧の際には公式ホームページで最新情報を必ずご確認ください。

※国立新美術館における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策や、開館日時等の最新情報は、館のホームページ (<https://www.nact.jp>) もあわせてご確認ください。



二科展詳細は二科展ドットコム ホームページでもご覧になれます。 <http://www.nikaten.com>

■各部 事務局

- [絵画・彫刻] 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-15 レイフラット新宿501 Tel.03-3354-6646
[デザイン] 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 大新ビル5F Tel.080-3547-2501
[写真] 〒106-0031 東京都港区西麻布1-4-20 ワルトハイム西麻布601 Tel.03-3470-8033

106TH NIKA ART EXHIBITION 2022



[アクセス]

- 東京メトロ千代田線 乃木坂駅 青山公園方面改札 6出口 (美術館直結)
- 東京メトロ日比谷線 六本木駅 4a出口から徒歩約5分
- 都営地下鉄大江戸線 六本木駅 7出口から徒歩約4分

国立新美術館ホームページ▶



国立新美術館
〒106-8558
東京都港区六本木7-22-2
(会期中) Tel.03-6812-9921

割引券

2022第106回 二科展

絵画・彫刻・デザイン・写真
106TH NIKA ART EXHIBITION 2022

2022年9月7日(水)～9月19日(月・祝) 休館日:9月13日(火)

一般: 1000円 ▶ 800円
大学・高校生: 800円 ▶ 600円

- 本券を二科展チケット売場へお渡しください。左記の金額でご観覧いただけます。
- お一人様一枚につき一回有効。
- 他の割引券との併用はできません。
- 障害者とその介護者一名は無料です。

NIKA
106